

社会資本整備審議会道路分科会 平成23年度第1回中国地方小委員会
議事要旨

1. 日時

平成23年11月8日(火) 15:00~17:00

2. 場所

広島地方合同庁舎2号館8階 中国地方整備局会議室

3. 出席者

<委員>

藤原章正委員長、池本よ志子委員、鎌倉秀章委員、小池淳司委員、
澤喜司郎委員

4. 議題

- (1) 中国地方の高規格幹線道路の現状と課題について
- (2) 新規事業採択時評価について
 - ・一般国道9号(山陰自動車道)湖陵・多伎道路
 - ・一般国道9号(山陰自動車道)大田・静間道路
 - ・一般国道9号(山陰自動車道)三隅・益田道路
- (3) その他

5. 議事概要

【事業について】

- ・新規事業化候補箇所の課題評価は正当であり、その対策としての一般国道9号(山陰自動車道)「湖陵・多伎道路」、「大田・静間道路」、「三隅・益田道路」の新規事業採択は妥当。

【評価手法について】

- ・費用便益分析マニュアルにある3便益以外にも、防災機能やネットワーク機能などの効果を適切に評価していくべき。防災面の評価に際しては、社会経済への影響、発災からの時間経過の影響などについても検討を進められたい。
- ・ネットワーク効果が発現する一連の区間で評価をするなど、評価の単位やネットワークの設定について検討すべき。さらに、山陰自動車道のような高規格幹線道路については、我が国全体から見たネットワーク機能の必要性も評価されるべき。

以上